

がくしゅうかだい（2ねんせい）

【こくご】けいかくをたててすこしずつとりくんでいきましょう。

<べんきょうすること>

◆ **しょしゃ**「いつも気をつけよう」「かきじゅん」(1~7ページ)にとりくみます。

- ①しょしゃたいそう（もくじのページ）をします。
- ②字を書くしせい（2～3ページ）の絵や写真を見て、正しいしせいをたしかめます。
- ③えんぴつのもちかた（4～5ページ）の絵や写真を見て、正しいもちかたをたしかめます。
- ④書きじゅん（6～7ページ）のきまりをたしかめながら、ノートやとりくみシートに書いていきます。

例)・上から下へ…三 立 気 ・左から右へ…川 人 林

◆ 「たんぽぽのちえ」(42~47ページ)にとりくみます。

- ①42~47ページを声に出して読みます。
 - ②たんぽぽのことについて、「すごいと思ったこと」や「びっくりしたこと」などがあったら、ノートや取り組みシートに書きましょう。
- 例) ・花のじくがまたおき上がるのがすごいと思いました。
・たんぽぽのたねが、ひらいたりすばんだりすることにびっくりしました。

◆あたらしいかん字「黄(42ページ)」～「毛(44ページ)」まで、とりくみます。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・「しょしゃたいそう」「字を書くしせい」「えんぴつのもちかた」は、教科書にQRコードが載っていますので、ご活用ください。

<「たんぽぽのちえ」について>

- ・この教材は、順序や時間を表す言葉に気をつけて学習します。
- ・挿絵が文章に合わせて掲載されています。「じくを休ませるっていうのはこの絵で言うとどこ？」のように、挿絵と文章がつながるように声をかけてみてください。



【算数】

「※」は勉強するときの先生からのアドバイスです。

＜学習内容＞

◆たし算（くり上がりあり）（きょうかしょ27～30ページ）

遠足（えんそく）のおかしをかいにきました。おかしを2つえらぼう。

カステラ
28円

グミ
17円

カステラとグミをかうと

式

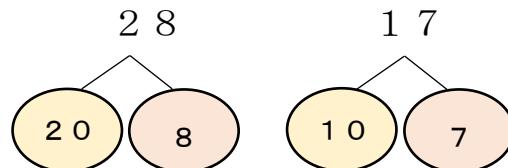
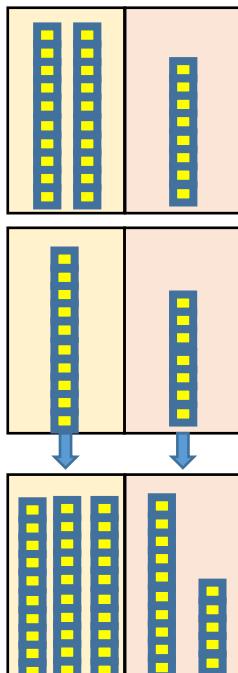
$$\begin{array}{r} 28 \\ + 17 \\ \hline \end{array}$$

あれ？ 一の位を計算すると
 $8 + 7 = 15$ になるよ？



一の位の計算が10より大きくなるときは、
どうすればいいのかな？

下の2つの計算のしかたについて わかりやすいほうの
考え方について 声にだして せつ明 しましょう。



$$8 + 7 = 15$$

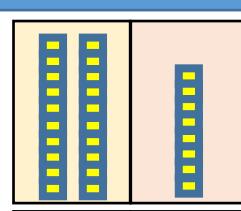
$$20 + 10 = 30$$

$$15 + 30 = \boxed{\quad}$$

28+17の筆算のしかたを 考えよう。

$$\begin{array}{r} 28 \\ +17 \\ \hline \end{array}$$

①位をたてにそろえて書く

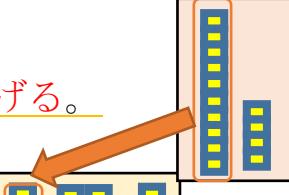


$$\begin{array}{r} 28 \\ +17 \\ \hline 5 \end{array}$$

②一の位の計算をする。

$$8 + 7 = \boxed{}$$

十の位に1 くり上げる。



$$\begin{array}{r} 28 \\ +17 \\ \hline 45 \end{array}$$

③十の位の計算をする。

$$1 + 2 + 1 = \boxed{}$$

※一の位の計算で、10のまとめができたら、十の位にくり上げよう。

<れんしゅうもんだい>

筆算で しましょう。

(1) $15 + 76$

(2) $48 + 24$

(3) $29 + 32$

(1)		1	5		(2)		4	8		(3)		
	+ 7	6				+ 2	4					

(4) $62 + 19$

(5) $25 + 38$

(6) $34 + 17$

<きょうの勉強で、わかったことや、きづいたこと、おもしろかったところを、おうちのひとに はなお話ししてみよう。>

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆たし算（教科書P27～30）

- ・<はてな？>にある計算の仕方を、図などに置き換えて考えることは、筆算の意味を考える上で大切です。時間があれば説明を聞いてあげてほしいと思います。
- ・筆算の仕方についても、教科書P29のように、図を見て指をさしながら説明したりする活動を、時間のある時に取り組むことで、筆算の意味の理解につながります。特に、くり上がりの「1」について説明できるようにしましょう。

【ずがこうさく】



<べんきょうすること>

◆「ともだちを見つけた！」（きょうかしょ 48～49 ページ）

- (1) きょうかしょ 48～49 ページをみてみよう。
- (2) いえの中やいえのまわりで、かおに見えるものやばしょをさがしてみよう。いろいろなほうから見ると、だんだん見えてくるよ。どんなかおをしているかな？（わらったかお・おこったかお）
- (3) かくれている「ともだち」をもっとさがして、見つけた「ともだち」をおうちの人におしえよう。
※学校にも「ともだち」がかくれているかもしれないね。とう校したら、さがしてみよう。

(例)



「ともだちの顔」が見えるかな？
どんな顔をしているかな？

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・可能であれば、お子さんの見つけた「ともだち」を写真などに残していただければ、見つける楽しさにつながっていきます。
- ・どのような場所・物が顔に見えるのか、どうして顔にえたのかと一緒に見ながら会話することで、発想を広げることができます。
- ・上記の例や教科書の例を参考に、植物や道具、模様などから見つけてみてください。

【たいいく】けがをしないよう、まわりをよくたしかめてとりくみましょう。

＜べんきょうすること＞

①か②のどちらかをえらんでとりくみましょう。

※動画をみられるばあいは、QRコードをつかってください。



◆①動画をつかってとりくむかだいです

いっしょに「エアロビクス」にチャレンジしてみましょう。

◆②動画をみないでとりくめるかだいです

4つの「エアロビクス」のステップにチャレンジしてみましょう。

8カウント(いち・に・さん・し・ご・ろく・しち・はち)をかぞえながらステップすると、リズムがとりやすくなります。

なれてきたら4つのステップをつなげて、れんぞくしてとりくんでみましょう。

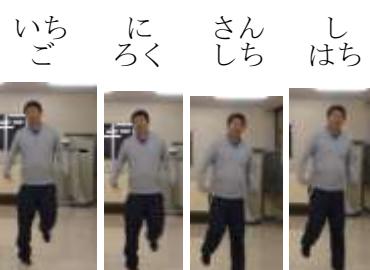
※すきなきよくにあわせてやってみると、たのしいですよ！

①ステップタッチ



②ケンケン

(2かいくりかえし)



③ギャロップ

(2かいくりかえし)



④ジャンピングジャック

(2かいくりかえし)



＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・ステップを練習しているときに、8カウントと一緒に数えてあげると、リズムが取りやすくなります。
- ・同じホームページ上に、ステップを更に工夫するポイントを解説した動画も掲載しておりますので、動画を見られる場合は参考にしてください。

4つのステップのせつめい

・ステップタッチ

いち に さん し ご ろく しち はち



ひだりに一步あしをひらいて手をたたきます。つぎは、みぎに一步あしをひらいて手をたたきます。
これを2度くりかえします。

・ケンケン

いち に ろく さん しち はち



ひだりあしケンケンを2回、
つぎに、みぎあしケンケンを2回します。
これを2度くりかえします。

・ジャンピングジャック

いち に ろく さん しち はち



りょうてりょうあしをひらきながらジャンプし、
つぎはりょうてりょうあしをとじてジャンプします。
これを2度くりかえします。

・ギャロップ

いち に ろく さん しち はち



りょうわきをひらきながらジャンプし、あしが地面につくときにわきをしめます。
3回くりかえしたら、4回目はひだりひざをまげて手をたたきます。これを2度くりかえします。
(2度目は右ひざを曲げます。)
「わく・わく・わく・ぱちん」というイメージです。